

善意のマスク募集事業（事業報告）

～皆様の善意の気持ちに感謝申し上げます～

皆様の温かいご支援により、下記の通り、マスクの応募がありました。
頂いたマスクは、立山善意銀行にて、適正に活用させていただきます。
ご協力・ご支援ありがとうございました。

<事業主体>

立山善意銀行（立山町社会福祉協議会内）

<事業趣旨>

立山町と立山町社会福祉協議会の共催により、手作りマスク募集・高齢者配布事業（第1弾3月末頃、第2弾5月中旬頃）を実施した後も支援の輪が広がり、ご厚意で寄せられた手作りマスクを立山善意銀行で受け付けていたところ、富山県内において政府配布布製マスクが配布されたことを受け、既に必要な枚数をお持ちの方から広く募集し、マスクを必要とする団体や活動に対して配布する。

<募集期間>

令和2年6月3日（月）～令和2年8月31日（月）

<募集マスク種類>

政府配布マスク、手作りマスク、市販マスク、使い捨てマスク

<応募数>

700枚

（応募種別内訳）

募金箱	139枚
窓口受付	422枚
郵送	139枚

（マスク種類内訳）

政府配布マスク	242枚
手作りマスク	235枚
市販品（洗い替え可能）	24枚
市販品（使い捨て）	199枚

<マスクの配布について>

立山善意銀行事務局にて検討し、町内の福祉団体・福祉活動・福祉施設（社会福祉法人等）へ随時配布予定